

職員写真も撮りました

No. 2

有脇小学校校長だより 平成30・4・24



総勢20名

職員写真ができました。先日学級写真を撮影したときに職員の写真も撮影しました。総勢20名の職員で、平成30年度有脇小学校の子どもたちと一緒に活動していきます。どうぞよろしくお願いします。

一生懸命はかっこいい!

学校経営方針の中に本年度から「児童と職員が意識するスローガン」を新設しました。始業式でもPTA総会でも伝えました。「一生懸命はかっこいい」です。学校生活はいろいろな場面で悩んだり失敗したりします。いくら努力しても我慢してもいい結果ばかりとは限りません。でも目の前のことに一生懸命立ち向かう姿は、間違いなくかっこいいです。絶対に輝いています。そして、そこで考えたり悩んだりしたことは何事にも代えがたい力になります。自分の可能性を広げる基になるのです。

「一生懸命はかっこいい」をどんどん伝えていきます。そして一生懸命なかっこいい姿を子どもたちと一緒にどんどん見せていきます。よろしくお願いします。

全員で遊ぼ!



4月12日に児童会主催の1年生歓迎会が行われました。会の中で、2年生は歓迎の言葉を、3年生は会場の飾り付けを、4年生はメダルのプレゼントを、5年生は看板作りを、6年生は1年生のアシストをそれぞれ担当しました。1年生からは「お願いします」の挨拶がありました。ゲームでは「猛獣狩りに行こうよ」と「じゃんけん列車」で楽しみました。じゃんけん列車では、有脇小学校ならではの光景が広がりました。1年生から6年生までが一本の列車になったのです。とってもすてきな光景でした。





9年間の給食のはじまり



1年生の給食が4月16日から始まりました。知多地区ではほとんどの子どもたちが9年間給食を食べます。その記念すべき第一食目です。メニューは「ごはん・牛乳・はるまき・麻婆豆腐・ダイコンのナムル」でした。給食は栄養面や体の成長を考え作られています。また、命をいただくことや作ってくださる方への感謝など、心の成長にも関わります。

食事には好き嫌いがあつたり適量があつたりします。給食の時間がつらい時間にならないよう配慮しながら、健全な心身の育成の一助として給食指導をすすめていきます。

稲穂が実るとき

4月23日、5年生が総合的な学習の時間で取り組む稲作の、初めての校外授業に出かけました。今日は「有脇小学校 学校応援団」の中の「有脇お米オールスターズ」のみなさんのご指導の下、粃まきを行いました。稲作のはじめの一步です。まず子どもたちは手で、苗床にする箱に土を引き、粃をまき、土をかぶせる作業をしました。その後、同じ作業を機械で行うところを見せていただきました。お米のご飯を食べることが当たり前と思っている子どもたちには、とてもすばらしい体験だったと思います。簡単にはお米はできないことを一年かけて学んでいきます。何も分からない子どもたち（教員も分かりません）に、準備、お手本、指導をしてくださって、さらには学校から歩いて5分の場所でこんな体験ができる有脇小学校の子どもたちは、本当に恵まれていると感じました。ありがとうございました。稲穂が実り、収穫できますようよろしくお願いいたします。



カラーで見せたいなあ



子どもたちの下駄箱です。靴がきれいにそろえて入れてあります。子どもたちの靴はとてもカラフルで、下駄箱を見ているだけで少し幸せな気分になります。そこにある靴は元気に学校へ来てくれた証拠なんです。この光景は好きですが、でも体調が悪いのに無理して学校へ来ることもありません。休むことも大切です。それにしてもこの写真をカラーでお届けできないのがとても残念です。



ありがとうございました



昨年度、知多信用金庫から市内全小学校に図書購入費の寄付がありました。有脇小学校も38,000円いただき、早速図書を購入しました。ありがとうございました。